

# 意見書

(医師記入)

園長（施設長）殿

児童氏名

男・女

H・R 年 月 日生

(病名) 該当疾患にレ点をお願いします

	麻疹（はしか）
	風疹
	水痘（みずぼうそう）
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
	結核
	咽頭結膜炎（プール熱）
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年 月 日から登園可能と判断します。

必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

年 月 日

医療機関名

医師名 (※の場合は保護者可)

印

## かかりつけ医の皆様へ

幼稚園・保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。

感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記感染症について、意見書の記入をお願い致します。

## 保護者の皆様へ

上記感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を園に提出して下さい。

(学校保健法・保育所における感染症ガイドライン参照)